

複数ローラー一元管理 転圧データ共有

大成ロテックら

大成ロテックは2日、を把握でき、境界部に生じた転圧管理用のハンコ

開発した新システムは、複数台の転圧管理状況を統合し、無線LANを使ってリアルタイムにデータを共有することが可能。複数台のローラーの転圧状況と作業を一元管理できる。

インターネット回線を使用したNtrip方式を採用。これにより、現場担当者が外部の専用タブレット端末からローラーに搭載した転圧管理用パソコンにアクセスできる。

中日本高速道路会社が発注した「新東名高速道路豊田舗装工事」で、マダムローラー2台の初期転圧作業にシステムを導入。転圧管理データを共有化することにより、確実な転圧作業を実現できたという。

システムを搭載したローラーの運転者は、「他のローラーの転圧状況がパソコンのモニターに表示され、どの区間を転圧しているかが明確になり効率よく作業できたと高く評価。現場担当者は「転圧ローラーから離れた場所でも外部の端末で転圧状況が確認できる。適切な指示が可能で品質向上につながる」と手応えを話している。

確実な締め固め回数の管理は、アスファルト舗装の品質向上に欠かせないため、積極的に現場で役立てていく。



転圧管理システムの導入状況

トアコンキアボジションがローラーに同乗せず
板橋区、田中俊太郎社長、アカサカテック
(横浜市金沢区、加瀬順一社長)と共同で、アスファルト舗装工事
ファルトを締め固める転圧作業の新しい管理システムを開発したと発表した。複数台のローラーの転圧データを無線LANで共有。互いの作業状況は、ローラーに搭載

した転圧管理用のハンコ画面に表示されるため、現場担当者が複数台のローラーに同乗する必要のあることも課題と